

## 4 教育及び研究

### 1 学部・大学院の概要

#### 【学部】

##### ○ 文化学部

人文・社会系諸科学による多角的な文化研究により人間・社会に対する理解を深め、文化の批判的継承を通して豊かな人間性と主体的に行動し得る能力を培い、地域文化の創造と向上に資するとともに、真に豊かな共生社会の実現に向けて国際的に貢献できる市民を養成する。

- \* 基礎学力の養成
- \* 人間性の涵養
- \* 社会人基礎力の養成
- \* 豊かな感性と思考力の養成
- \* 高度な言語コミュニケーション力の養成
- \* 地域文化の創造に貢献できる行動力の養成

##### ○ 看護学部

看護の理念や専門的知識・技術、ヒューマニズムを礎として、将来に向かって拓かれた看護を構築し、健康問題を人々と共に解決し、人々の健康生活の創造に貢献ができる豊かな人間性・創造性を持った人材を養成する。

- \* 人々の生き方や価値観を尊重して看護を展開する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的・倫理的判断に基づく看護実践能力の養成
- \* 社会のニーズを予測し、多職種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 専門職者としての姿勢を培い、地域の健康生活を創造する能力の養成
- \* 国際的見地に立って看護学の学際的発展を推進する能力の養成

##### ○ 社会福祉学部

福祉の現代的課題に対応する、深い人間理解や人権尊重の精神に裏打ちされた専門的知識と実践的知識と実践的技能を教授研究することにより、共感する心と豊かな人間性をもって、社会生活で生じるさまざまな問題に主体的に対応できる福祉の実践能力を修得させ、社会の幅広い分野で福祉の向上に寄与できる有為な人材を育成する。

- \* 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- \* 社会福祉実践能力の養成
- \* 保健・医療・福祉の効果的な連携をめざした社会福祉専門職の養成

##### ○ 健康栄養学部

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

- \* 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的思考力の養成
- \* 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 豊かな人間性を培う
- \* 地域に貢献できる能力の養成

## 【 大学院 】

### 看護学研究科の理念

看護学研究科は、人間の存在と生命の尊厳に基づいて、広い視野に立って精深な学識を授け、看護学の学術基盤を充実・発展させ、さらに革新することに寄与できる高度な教育・研究・実践能力をもつ看護専門職者を養成する。

#### ○ 看護学研究科看護学専攻（博士前期課程）

広い視野に立って精深な学識を授け、高度な専門的実践能力と看護分野における研究能力を養うことを目的とする。

- (1) 個人・家族・地域を多角的、複眼的視点で捉え、総合的判断力と問題解決能力、倫理観を基盤として、質の高い看護ケアの提供と高度な専門的知識・技術を開発できる人材を養成する。
- (2) 多様な健康状態にある人々を、個人の尊厳やQOLを尊重し、その人らしく生きることができるように包括的に支援できる人材を養成する。
- (3) 地域社会や生活環境の中で、人々が自立して健康生活を営むことができるように、地域の人々と協働して、健康を促進する地域文化の形成・発展に貢献できる人材を養成する。
- (4) 社会のニーズや健康に関する課題に積極的に関与し、他の専門職と協働しながら社会状況に対応する方略を開発し、看護実践の場のみならず、教育や政策の場で変革者として貢献できる人材を養成する。
- (5) 看護実践を支える科学的・哲学的基盤を理解し、臨床に根ざした看護研究を通して、看護学の体系化とその発展に貢献できる人材を養成する。
- (6) 国際的動向や多様な文化に関する幅広い知識や最新の情報を備えて、看護をグローバルな視点から捉え、看護の普遍性の追求と体系化に貢献できる人材を養成する。

#### ○ 看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

看護学の学術的基盤を発展させるために看護学に関する学術と研究を国際的・学際的に推進し、その深奥を究め、創造的に自立して研究活動を行う高度な専門的能力を養うことを目的とする。

- (1) 看護学の学術的な基盤を発展させるために、グローバルスタンダードで看護学の知識や技術を研究開発し、看護学にイノベーションをもたらす人材を養成する。
- (2) 最新の看護学の知識や技術、看護関連分野の知見等を活用し、人や社会に貢献するケアの開発に取り組み、人々の安心な生活の実現やQOLの向上を推進していくことのできる人材を養成する。
- (3) 国内外の専門職と連携して、政策開発や意思決定に参加し、健康医療福祉システムの構築や変革をもたらす人材を養成する。
- (4) 科学的・学際的な基盤を持って人々の健康生活や健康文化を創造することに寄与する、次世代の高度実践看護者を養成する高等教育を担う人材を養成する。

#### ○ 看護学研究科共同災害看護学専攻（博士課程）

博士課程は、豊かなそして高度な看護学専門知識を培い、学際的・国際的でグローバルな見識に基づいた研究を発展させ、特に災害看護学に関してその深奥を究め、人間の安全保障の進展に寄与することを目的とする。

- (1) 人間の安全保障を理念として、いかなる災害状況でも「その人らしく健康に生きる」ことを支援できる人材を養成する。
- (2) 災害サイクル諸局面において「健康に生きるための政策提案」に取り組むことができる人材を養成する。
- (3) グローバルな視点から安全安心社会の実現に向けて、産学官との連携を築き、制度やシステムを変革できる人材を養成する。
- (4) 学際的な視点、国際的な視点から災害看護学を構築し、災害看護学を研究開発できる人材を養成する。

#### ○ 人間生活学研究科（博士前期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、栄養・生活学、社会福祉学、文化の各学体系を基盤に、複合的に人間生活を教育・研究することにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人を養成する。

- (1) 複数の領域にわたる幅広く深い学識を身につけ、自立して人間生活にかかわる諸問題にとりくみ、その解決に向けて連携・調整をはかる能力をもつ人材を養成する。
- (2) 地域社会の特性をふまえて、生活・栄養・社会福祉・文化の面から、地域の人々の生活に関する総合的な地域システムづくりを計画・遂行できる高度専門職業人を養成する。
- (3) 生活・栄養・社会福祉・文化の分野における専門的な知識と技術を、人間の生活に関して焦点化し、共有化できる能力を培う。
- (4) 人々の快適で安心できる生活を実現するために、地域に根ざした研究を通して、学問の体系化とその発展に貢献できる能力を培う。

#### ○ 人間生活学研究科（博士後期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、人間生活学を基盤とした教育・研究を行うことにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人を養成する。

- (1) 自立した研究者として人々の生活に寄与する最新の知識や技術を研究開発していく人材を養成する。
- (2) 最新の知識や技術を活用して新たな知の開発に取りくみ、人間生活の質を向上させていく人材を養成する。
- (3) 国内外の専門職と連携して、人間生活に変革をもたらす政策を考案し、政策開発や意思決定に参加し、地域システムに変革をもたらす人材を養成する。
- (4) 知識基盤社会を多様に支える高度で知的な素養を備え、次世代の専門職を育成する高等教育を担う人材を養成する。

## 2 共通教養教育科目及び受講者の状況

### 【学 部】

#### (1) 共通教養教育科目(平成30年度)

##### リテラシー科目

##### ○文化学部 文化学科

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーション I A	275	英語コミュニケーション II 応用エッセーライティング	47
英語コミュニケーション I B	269	情報処理概論	175
英語コミュニケーション I C	未開講	情報リテラシー	16
英語コミュニケーション I D	未開講	コンピュータリテラシー	167
英語コミュニケーション II 基礎プレゼンテーション	68	ビジネスリテラシー	21
英語コミュニケーション II 応用プレゼンテーション	47	日本語表現法	未開講
英語コミュニケーション II 基礎エッセーライティング	64		

##### ○看護学部 看護学科

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーション I A	149	英語コミュニケーション II 応用エッセーライティング	2
英語コミュニケーション I B	145	情報処理概論	24
英語コミュニケーション I C	未開講	情報リテラシー	0
英語コミュニケーション I D	未開講	コンピュータリテラシー	57
英語コミュニケーション II 基礎プレゼンテーション	9	ビジネスリテラシー	0
英語コミュニケーション II 応用プレゼンテーション	3	日本語表現法	未開講
英語コミュニケーション II 基礎エッセーライティング	8		

##### ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーション I A	143	英語コミュニケーション II 応用エッセーライティング	3
英語コミュニケーション I B	144	情報処理概論	2
英語コミュニケーション I C	未開講	情報リテラシー	0
英語コミュニケーション I D	未開講	コンピュータリテラシー	74
英語コミュニケーション II 基礎プレゼンテーション	3	ビジネスリテラシー	0
英語コミュニケーション II 応用プレゼンテーション	3	日本語表現法	未開講
英語コミュニケーション II 基礎エッセーライティング	3		

##### ○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーション I A	75	英語コミュニケーション II 応用エッセーライティング	0
英語コミュニケーション I B	77	情報処理概論	22
英語コミュニケーション I C	未開講	情報リテラシー	22
英語コミュニケーション I D	未開講	コンピュータリテラシー	45
英語コミュニケーション II 基礎プレゼンテーション	2	ビジネスリテラシー	0
英語コミュニケーション II 応用プレゼンテーション	2	日本語表現法	未開講
英語コミュニケーション II 基礎エッセーライティング	0		

**教養基礎科目**

(単位:人)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
科学と人間	12	法学	136
基礎化学	40	政治学	66
基礎生物学	169	経済学	16
物理と自然法則	14	倫理学	179
地球の科学	17	哲学	204
数学入門	未開講	文学	未開講
基礎統計学	16	基礎ジェンダー学	165
社会調査基礎論	39	心理学	48
日本国憲法	215		

**課題別教養科目**

(単位:人)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
生活と社会福祉	74	ジェンダーとキャリア	60
現代生活論	41	労働と人権	未開講
環境と健康と安全	18	地域とグローバリゼーション	141
自然災害と防災の科学	133	家族関係論	104
平和論	19	地域メディア論	196
現代人権論	52	異文化理解海外フィールドワーク	22

**健康・スポーツ科目**

(単位:人)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
健康スポーツ科学Ⅰ	283	健康とヘルスプロモーション	37
健康スポーツ科学Ⅱ	294	栄養と健康	45
対人関係とメンタルヘルス	196		

**域学共生科目**

(単位:人)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
地域学概論	368	専門職連携論	26
土佐の歴史と文化	84	チーム形成論	76
土佐の経済とまちづくり	15	地域学実習Ⅰ	703
土佐の自然と暮らし	100	地域学実習Ⅱ	784
土佐の食と健康	144	域学共生実習	22

(3) 教職に関する専門教育科目 (平成30年度)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教師論	77	教職に関する専門教育科目	道徳教育論	69
	教育原理	43		特別活動論	52
	発達心理学	32		教育方法論	62
	教育心理学	32		生徒指導論	65
	教育社会学	49		教育相談論	75
	人権教育に関する科目	61		教育基礎理論	29
	教育課程論	50		教育カリキュラム開発論	16
	国語科教育法Ⅰ	10		教育実習Ⅰ	24
	国語科教育法Ⅱ	8		教育実習Ⅱ	24
	国語科教育法Ⅲ	12		養護実習	11
	国語科教育法Ⅳ	12		学校栄養教育実習	6
	英語科教育法Ⅰ	9		教職実践演習(中・高)	23
	英語科教育法Ⅱ	9		教職実践演習(養護)	11
	英語科教育法Ⅲ	12		教職実践演習(栄養)	6
英語科教育法Ⅳ	11				

(2) 専門教育科目 (平成30年度)

○ 文化学部 文化学科(旧カリキュラム)

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
文化基礎科目群	文化学入門	未開講	専修科目群	日本近現代詩歌論	未開講
	文化哲学	未開講		中国古典文学論	未開講
	基礎演習 I	未開講		日本神話講義	未開講
	基礎演習 II	未開講		物語文学講読 I A	未開講
	基礎演習 III	未開講		物語文学講読 I B	未開講
	基礎演習 IV	未開講		物語文学講読 II A	未開講
	基礎演習 V	未開講		物語文学講読 II B	未開講
	基礎演習 VI	未開講		日本文学講読 A	未開講
	基礎演習 VII	未開講		日本文学講読 B	未開講
	基礎演習 VIII	未開講		日本近世文学講読 I A	未開講
	基礎演習 IX	未開講		日本近世文学講読 I B	未開講
	基礎演習 X	未開講		日本近世文学講読 II A	未開講
	基礎演習 X I	未開講		日本近世文学講読 II B	未開講
	基礎演習 X II	未開講		日本近代文学講読 A	未開講
	基礎演習 X III	未開講		日本近代文学講読 B	未開講
	土佐地域文化研究(方言)	未開講		日本現代文学講読 A	未開講
	土佐地域文化研究(祭り)	未開講		日本現代文学講読 B	未開講
	土佐地域文化研究(スポーツ)	未開講		中国古典文学講読 I A	未開講
	土佐地域文化研究(民俗)	未開講		中国古典文学講読 I B	未開講
	土佐地域文化研究(文学)	未開講		中国古典文学講読 II A	未開講
	土佐地域文化研究(地域学)	未開講		中国古典文学講読 II B	未開講
	中国語初級 I	未開講		イギリス文学講読 I A	未開講
	中国語初級 II	未開講		イギリス文学講読 I B	未開講
	中国語中級 I	未開講		イギリス文学講読 II A	未開講
	中国語中級 II	1		イギリス文学講読 II B	未開講
	ドイツ語初級 I	未開講		アメリカ文学講読 A	未開講
	ドイツ語初級 II	未開講		アメリカ文学講読 B	未開講
	ドイツ語中級 I	未開講		日本語文章構成法	未開講
	ドイツ語中級 II	未開講		平安朝文学演習 A	未開講
	フランス語初級 I	未開講		平安朝文学演習 B	未開講
	フランス語初級 II	未開講		平安朝文学演習 C	未開講
	フランス語中級 I	未開講		日本文学演習 A	未開講
	フランス語中級 II	未開講		日本文学演習 B	未開講
	情報処理演習	未開講		日本文学演習 C	未開講
プレゼンテーション論	未開講				
フィールドワーク I	未開講	日本近世文学演習 A	未開講		
フィールドワーク II	未開講	日本近世文学演習 B	未開講		
フィールドワーク III	未開講	日本近世文学演習 C	未開講		
フィールドワーク IV	未開講	日本近現代文学演習 A	未開講		
フィールドワーク V	未開講	日本近現代文学演習 B	未開講		
NPO論	未開講	日本近現代文学演習 C	未開講		
専修科目群	文学専修	日本文学入門	未開講		
		英米文学入門	未開講		
		日本文学史	未開講	中国古典文学演習 A	未開講
		中国文学史	未開講	中国古典文学演習 B	未開講
		イギリス文学史	未開講	中国古典文学演習 C	未開講
		アメリカ文学史	未開講	イギリス文学演習 A	未開講
		比較文学	未開講	イギリス文学演習 B	未開講
		文学批評理論	未開講	イギリス文学演習 C	未開講
		日本文学特論	未開講	アメリカ文学演習 A	未開講
		日本近世文学特論	未開講	アメリカ文学演習 B	未開講
		日本近代文学特論	未開講	アメリカ文学演習 C	未開講
		日本古典文学制度講義	未開講		

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
専修科目群	文学専修			地域文化論演習ⅡB	未開講
		書評Ⅰ	未開講	地域文化論演習ⅡC	未開講
		書評Ⅱ	未開講	ジェンダー論	未開講
		書評Ⅲ	未開講	ジェンダー論講読A	未開講
		書評Ⅳ	未開講	ジェンダー論講読B	未開講
	文化創造専修	日本文化概論	未開講	ジェンダー論演習A	未開講
		日本文化論講読ⅠA	未開講	ジェンダー論演習B	未開講
		日本文化論講読ⅠB	未開講	ジェンダー論演習C	未開講
		日本文化論講読ⅡA	未開講	観光文化論	未開講
		日本文化論講読ⅡB	未開講	観光文化論講読A	未開講
		日本文化論演習A	未開講	観光文化論講読B	未開講
		日本文化論演習B	未開講	観光と自然環境	未開講
		日本文化論演習C	未開講	景観文化論	未開講
				住文化論	未開講
		民俗学	未開講	防災文化論	未開講
		日本史	未開講	文化人類学	未開講
		日本思想史	未開講	文化人類学講読A	未開講
		書道	未開講	文化人類学講読B	未開講
		日本文化史	未開講	文化人類学演習A	未開講
		考古学	未開講	文化人類学演習B	未開講
		中国文化論	未開講	文化人類学演習C	未開講
		アジア思想史	未開講	文化政策学Ⅰ	未開講
		現代アジア文化論	未開講	文化政策学Ⅱ	未開講
		英米文化概論	未開講	まちづくり政策論	未開講
		英米文化史Ⅰ	未開講	まちづくり政策論講読ⅠA	未開講
		英米文化史Ⅱ	未開講	まちづくり政策論講読ⅠB	未開講
		西洋史	未開講	まちづくり政策論講読ⅡA	未開講
		比較宗教学	未開講	まちづくり政策論講読ⅡB	未開講
		近現代文化論	未開講	まちづくり政策論演習A	未開講
		現代社会論	未開講	まちづくり政策論演習B	未開講
		現代社会論講読ⅠA	未開講	まちづくり政策論演習C	未開講
		現代社会論講読ⅠB	未開講	公共哲学	未開講
		現代社会論講読ⅡA	未開講	哲学講読ⅠA	未開講
		現代社会論講読ⅡB	未開講	哲学講読ⅠB	未開講
		現代社会論演習A	未開講	哲学講読ⅡA	未開講
		現代社会論演習B	未開講	哲学講読ⅡB	未開講
		現代社会論演習C	未開講	哲学演習A	未開講
		現代社会論演習ⅠA	未開講	哲学演習B	未開講
		現代社会論演習ⅠB	未開講	哲学演習C	未開講
		地域文化論Ⅰ	未開講	現代思想	未開講
		地域文化論Ⅱ	未開講		
		地域文化論Ⅲ	未開講	日本語コミュニケーションⅠ	未開講
		地域文化論Ⅳ	未開講	日本語コミュニケーションⅡ	未開講
		地域文化論講読ⅠA	未開講	日本語コミュニケーションⅢ	未開講
		地域文化論講読ⅠB	未開講	中国語コミュニケーションⅠ	未開講
		地域文化論講読ⅡA	未開講	中国語コミュニケーションⅡ	未開講
		地域文化論講読ⅡB	未開講	中級英語リスニング	未開講
		地域文化論講読ⅢA	未開講	上級英語リスニング	未開講
		地域文化論講読ⅢB	未開講	中級英語スピーキング	未開講
		地域文化論演習ⅠA	未開講	上級英語スピーキング	未開講
地域文化論演習ⅠB	未開講	中級英語アカデミックライティング	未開講		
地域文化論演習ⅠC	未開講	上級英語アカデミックライティング	未開講		
地域文化論演習ⅡA	未開講	英語文法・英作文Ⅰ	未開講		
		英語文法・英作文Ⅱ	未開講		



(その3)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専修科目群	言語コミュニケーション専修	英語音声学	未開講	言語コミュニケーション専修	日本語言語文化論講読IVA	未開講
		TOEIC I	未開講		日本語言語文化論講読IVB	未開講
		TOEIC II	未開講		日本語言語文化論演習 I A	未開講
		TOEFL I	未開講		日本語言語文化論演習 I B	未開講
		TOEFL II	未開講		日本語言語文化論演習 I C	未開講
		言語文化論	未開講		日本語言語文化論演習 II A	未開講
		英語言語文化論講読 I A	未開講		日本語言語文化論演習 II B	未開講
		英語言語文化論講読 I B	未開講		日本語言語文化論演習 II C	未開講
		英語言語文化論講読 II A	未開講		日本語教育学 I	未開講
		英語言語文化論講読 II B	未開講		日本語教育学 II	未開講
		英語言語文化論講読 III A	未開講		日本語教育実践研究 I	未開講
		英語言語文化論講読 III B	未開講		日本語教育実践研究 II	未開講
		英語言語文化論講読 IVA	未開講		異文化コミュニケーション論	未開講
		英語言語文化論講読 IVB	未開講		国際日本学 I	未開講
		英語言語文化論演習 I A	未開講		国際日本学 II	未開講
		英語言語文化論演習 I B	未開講		国際日本学 III	未開講
		英語言語文化論演習 I C	未開講		国際日本学 IV	未開講
		英語言語文化論演習 II A	未開講		国際日本学 V	未開講
		英語言語文化論演習 II B	未開講		国際日本学 VI	未開講
		英語言語文化論演習 II C	未開講		比較日本学 I	未開講
	英語言語文化論演習 III A	未開講	比較日本学 II	未開講		
	英語言語文化論演習 III B	未開講	比較日本学 III	未開講		
	英語言語文化論演習 III C	未開講	国際日本学フィールドワーク	未開講		
				比較文化論	未開講	
				比較文化論講読A	未開講	
				比較文化論講読B	未開講	
				比較文化論演習A	未開講	
				比較文化論演習B	未開講	
				比較文化論演習C	未開講	
				比較文化論演習 I A	未開講	
		対照言語学	未開講	その他	自主研修	未開講
		日本語学	未開講		キャリア形成セミナー	未開講
	日本語史	未開講	企業実習		未開講	
	日本語音声学・音韻論	未開講	卒業研究		8	
	日本語言語文化論講読 I A	未開講				
	日本語言語文化論講読 I B	未開講				
	日本語言語文化論講読 II A	未開講				
	日本語言語文化論講読 II B	未開講				
	日本語言語文化論講読 III A	未開講				
	日本語言語文化論講読 III B	未開講				

○ 文化学部 文化学科(新カリキュラム)

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数			
文化学部 共通科目	リテラシー科目	基礎演習	175	言語文化系	国際文化領域	比較日本学Ⅱ	5	
		中国語基礎Ⅰ	89		国際関係論	69		
		中国語基礎Ⅱ	84		国際開発論	37		
		ドイツ語基礎Ⅰ	23		国際文化専門演習Ⅰ	18		
		ドイツ語基礎Ⅱ	19		国際文化専門演習Ⅱ	31		
		フランス語基礎Ⅰ	43		日本語学領域	日本語史	50	
		フランス語基礎Ⅱ	45			日本語音声学・音韻論	90	
		日本語Ⅰ	4			日本語学講読	130	
		日本語Ⅱ	5			日本語文章構成論	62	
		情報処理演習	174			国語教育学講読Ⅰ	42	
		文献調査論	130			国語教育学講読Ⅱ	25	
		基礎読書法	33			日本語教育学概論	14	
		エッセンシャル科目	文化哲学			147	日本語教育教材論	20
			文化人類学			152	日本語学専門演習Ⅰ	39
	文化と権利		210			日本語学専門演習Ⅱ	38	
	文化と裁判		88		日本文学領域	基礎古典	40	
	公共哲学		163			日本文学史(古典)	30	
	民俗学		116	日本文学史(近代)		46		
	文化と経済		147	古典文学基礎講読Ⅰ		49		
	日本文学概論		127	古典文学基礎講読Ⅱ		29		
	言語学概論		135	古典文学講読(散文)Ⅰ		未開講		
	日本語学概論		81	古典文学講読(散文)Ⅱ		未開講		
	グローバルスタディー		141	古典文学講読(韻文)Ⅰ		未開講		
	異文化コミュニケーション		21	古典文学講読(韻文)Ⅱ		未開講		
	社会調査論		98	古典文学講読Ⅰ		45		
	域学共生フィールドワーク		16	古典文学講読Ⅱ	30			
	文化学課題研究ゼミナールⅠ		152	近代文学講読	139			
	文化学課題研究ゼミナールⅡ	152	現代文学講読	58				
	文化学課題研究ゼミナールⅢ	139	中国文学史	71				
	文化学課題研究ゼミナールⅣ	138	中国文学講読(散文)	95				
	アキヤリ科目	キャリアデザイン論	192	中国文学講読(韻文)	32			
		キャリア形成論	194	日本文学専門演習Ⅰ	36			
		企業実習	105	日本文学専門演習Ⅱ	38			
文化学部 専門科目	英語学領域	英語学概論	60	地域文化領域	書道	32		
		比較言語研究	52		地域文化論	17		
		対照言語学	13		日本思想史	46		
		言語教育実践論Ⅰ	10		日本文化論	45		
		言語教育実践論Ⅱ	7		土佐地域文化資源論(歴史)	30		
		英語文法論	112		土佐地域文化資源論(方言)	82		
		英語ライティングⅠ	37		文化政策論	127		
		英語ライティングⅡ	15		男女共同参画社会論	13		
		英語音声学	65		地域防災論	118		
		英語スピーキングⅠ	17		住文化論	90		
		英語スピーキングⅡ	18		地域文化専門演習Ⅰ	18		
		英語学専門演習Ⅰ	34		地域文化専門演習Ⅱ	16		
		英語学専門演習Ⅱ	20		地域文化創造系	地域づくり論	35	
		国際文化領域	英文化・文学史			76	地域産業論	25
	英文化・文学論		36	地域分析論		123		
	米文化・文学史		41	地域自治論		68		
	米文化・文学論		29	NPO論		105		
	国際日本学Ⅰ		36	地域づくりフィールドスタディⅠ		60		
	国際日本学Ⅱ		9	地域づくりフィールドスタディⅡ		41		
	比較日本学Ⅰ		13	地域づくり専門演習Ⅰ		18		
				地域づくり専門演習Ⅱ		16		
				観光文化領域		観光文化論Ⅰ	97	
					観光文化論Ⅱ	44		
			景観文化論		107			

(その2)

(単位:人)

		授業科目		受講者数			授業科目		受講者数			
文化学部専門科目	観光文化領域	観光と自然環境Ⅰ		85	文化学部専門科目	現代法文化領域	現代法思想論		35			
		観光と自然環境Ⅱ		69			情報化社会と法文化		53			
		観光文化フィールドスタディⅠ		23			地域社会と法文化		107			
		観光文化フィールドスタディⅡ		16			生命倫理と法		77			
		観光フィールド専門演習Ⅰ		39			平和構築論		未開講			
		観光フィールド専門演習Ⅱ		30			現代法文化専門演習Ⅰ		9			
	観光まちづくり領域	観光学総論		75		現代法文化専門演習Ⅱ		8	生活法文化領域	生活と法文化		125
		観光まちづくり論Ⅰ		31		文化と人権		96		災害と法		139
		観光まちづくり論Ⅱ		60		観光産業論		43		ワーク・ライフ・バランスと法		18
		観光企画論		68		観光企画論		68		労働契約と法文化		48
		観光まちづくりフィールドスタディⅠ		20		観光まちづくりフィールドスタディⅠ		20		社会保障と法文化		44
		観光まちづくりフィールドスタディⅡ		50		観光まちづくりフィールドスタディⅡ		50		家族関係と法文化		49
		観光産業専門演習		29		観光産業専門演習		29		生活法文化専門演習Ⅰ		11
		観光企画専門演習		37		観光企画専門演習		37		生活法文化専門演習Ⅱ		8
		文化と統治システム		90		文化と統治システム		90				
		行政と法文化		20		行政と法文化		20				

○ 看護学部 看護学科

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
専門基礎科目	医学の世界	84	看護基礎科目	看護援助学	治療援助論Ⅱ	82	
	人体の構造Ⅰ	84			症状と看護	82	
	人体の構造Ⅱ	84			看護援助の動向と課題	未開講	
	人体の機能Ⅰ	83			ふれあい看護実習	85	
	人体の機能Ⅱ	84			看護基盤実習	83	
	人体のしくみの乱れⅠ	90			看護システム論	83	
	人体のしくみの乱れⅡ	95			看護サービス論	82	
	心のしくみ	84			看護教育論	未開講	
	病態と治療Ⅰ	83			看護管理の動向と課題	未開講	
	病態と治療Ⅱ	83			チーム医療実習	82	
	診断学	85			看護管理実習	82	
	微生物学	82			急性期看護学	急性期看護論	83
	栄養学	83				急性期看護援助論	82
	生化学	83				回復期看護援助論	83
	薬理学	102			急性期看護の動向と課題	5	
	治療学総論	89			急性期看護実習	83	
	小児と疾患	81		慢性期看護学	慢性期看護論	83	
	母性学	83			慢性期看護援助論	81	
	保健統計学	83			終末期看護援助論	82	
	疫学	82			慢性期看護の動向と課題	未開講	
	健康管理論	81			慢性期看護実習	83	
	地域保健政策	82		看護老人学	老人看護学総論	84	
	生命の科学と倫理	48			老人の健康と看護	82	
	医療史	9			老人看護援助論	83	
	社会保障と看護	16			老人看護の動向と課題	未開講	
	心理学理論と心理的支援	14		看護臨床科目	精神看護学	精神看護学総論	82
	行動科学	23				精神の健康と看護	83
	保健行動論	29				精神看護援助論	81
人間工学	2				精神看護の動向と課題	未開講	
公衆衛生学	83				精神看護実習	82	
在宅医療	37			小児看護学	小児看護学総論	83	
医療と経営	21				小児の健康と看護	82	
助産学	14				小児看護援助論	82	
助産診断論	13				小児看護の動向と課題	4	
					小児看護実習	82	
看護基礎科目	基礎看護学	看護学総論	84	母性看護学	母性看護学総論	82	
		健康と看護	84			母性看護対象論	83
		環境と看護	84			母性看護援助論	81
		人間と看護	84			母性看護の動向と課題	未開講
		看護研究方法論	81			母性看護実習	82
		看護哲学と倫理	82				
	看護援助学	生活と看護	84	助産看護学	助産看護学総論	7	
		生活援助論Ⅰ	84			助産看護診断論	7
		生活援助論Ⅱ	84			助産技術論Ⅰ	7
		生活援助論Ⅲ	82			助産技術論Ⅱ	8
		看護過程論	82			助産看護援助論	8
		援助関係論	86			助産看護管理論	8
		フィジカルアセスメントⅠ	84			助産看護の動向と課題	8
		フィジカルアセスメントⅡ	84			助産看護実習Ⅰ	8
治療援助論Ⅰ	82			助産看護実習Ⅱ	8		

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目	受講者数		
看護 臨床 科目	在宅看護学	在宅看護学総論	83	総 合 科 目	看護セミナーⅠ	43
		在宅看護対象論	82		看護セミナーⅡ	11
		在宅看護援助論	82		看護セミナーⅢ	42
		在宅看護リエゾン論	4		看護セミナーⅣ	8
		在宅看護の動向と課題	4		看護セミナーⅤ	82
		在宅看護実習	82		看護セミナーⅥ	82
	地域看護学	地域看護学総論	83		臨床看護論Ⅰ	4
		地域の健康と看護	82		臨床看護論Ⅱ	9
		地域看護援助論	82		臨床看護論Ⅲ	21
		地域看護の動向と課題	2		臨床看護論Ⅳ	未開講
		地域看護実習	75		臨床看護論Ⅴ	22
	学校保健	学校保健	16		臨床看護論Ⅵ	29
		養護概説	20		母性・助産看護実践論	未開講
	総合 科目	看護研究	82		精神看護実践論	2
看護と政策		81	急性期看護実践論		9	
がん看護論		82	慢性期看護実践論		未開講	
総合看護実習		82	小児看護実践論		3	
看護実践能力開発実習		82	地域看護実践論		5	
バイオロジカルナーシング		4	老人看護実践論		4	
治療と看護		7	臨床看護実践論		未開講	
災害と看護Ⅰ		86	医学と看護の統合		81	
災害と看護Ⅱ		26	最新実践看護講座Ⅰ		未開講	
看護と文化Ⅰ		93	最新実践看護講座Ⅱ		7	
看護と文化Ⅱ		3				
グローバルヘルス		未開講				
看護学の動向と課題		38				

○ 社会福祉学部 社会福祉学科

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数			受講者数	
基 本 科 目	福祉対象入門	73	相 談 援 助 実 践 科 目	精神保健福祉援助技術各論	27	
	福祉援助入門	73		面接技法	59	
	社会福祉入門演習	73		医療ソーシャルワーク論	60	
	社会福祉基礎演習	73		相談援助演習Ⅰ	74	
	心理学理論と心理的支援	77		相談援助演習Ⅱ	72	
	社会理論と社会システム	73		相談援助演習Ⅲ	76	
	現代社会と福祉Ⅰ	73		相談援助演習Ⅳ	73	
	現代社会と福祉Ⅱ	73		相談援助実習指導Ⅰ	73	
	社会福祉史	72		相談援助実習指導Ⅱ	72	
	介護技術	28		相談援助実習指導Ⅲ	74	
			相談援助実習	75		
			事例研究法	1		
			実践記録法	3		
			チームアプローチ	未開講		
			スーパービジョン	未開講		
社 会 福 祉 制 度 科 目	社会保障論Ⅰ	73	地 域 ・ 国 際 福 祉 科 目	地域福祉論Ⅰ	73	
	社会保障論Ⅱ	73		地域福祉論Ⅱ	72	
	公的扶助論	72		地域福祉活動	6	
	障害者福祉論	72		国際福祉論	3	
	児童・家庭福祉論	73		コミュニティソーシャルワーク	27	
	高齢者福祉論Ⅰ	73		福祉NPO論	29	
	高齢者福祉論Ⅱ	73		子育て支援論	7	
	精神保健福祉論Ⅰ	41		虐待防止論	60	
	精神保健福祉論Ⅱ	23		支 社 会 援 助 科 目 復 帰	ケアマネジメント論	14
	福祉行財政と福祉計画	73			ケアマネジメント演習	18
	福祉サービスの組織と経営	75			ケアプラン策定法	未開講
	権利擁護論	72			就労支援サービス	72
	更生保護制度	72		精 神 保 健 福 祉 実 践 科 目	精神科リハビリテーション学	38
	保健医療サービス	73			精神保健福祉援助演習	26
女性福祉論	22	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	20			
医療福祉論	37	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	26			
か ら だ と こ こ ろ の 理 解 科 目	人体の構造と機能及び疾病	73	介 護 福 祉 理 解 科 目	精神保健福祉援助実習Ⅰ	26	
	精神医学Ⅰ	24		精神保健福祉援助実習Ⅱ	26	
	精神医学Ⅱ	24				
	精神保健学Ⅰ	29				
	精神保健学Ⅱ	26				
	発達と老化の理解Ⅰ	33				
	発達と老化の理解Ⅱ	34				
	認知症の理解Ⅰ	38				
	認知症の理解Ⅱ	27				
	障害の理解Ⅰ	36				
障害の理解Ⅱ	36					
こころとからだのしくみⅠ	26					
こころとからだのしくみⅡ	28					
相 談 援 助 基 礎 科 目	相談援助の基盤と専門職	73		介護の基本Ⅰ	23	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	75		介護の基本Ⅱ	17	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	74		介護の基本Ⅲ	13	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	74		コミュニケーション技術	24	
	相談援助と理論と方法Ⅳ	74		生活支援技術Ⅰ	23	
	精神保健福祉援助技術総論	36		生活支援技術Ⅱ	23	
				生活支援技術Ⅲ	17	
			生活支援技術Ⅳ	17		
			生活支援技術Ⅴ	13		
			介護過程Ⅰ	23		
			介護過程Ⅱ	17		

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
	介護過程Ⅲ	17	総合科目	福祉研究法入門	73
	介護過程Ⅳ	13		社会調査の基礎	76
介護福祉実践科目	介護総合演習Ⅰ	23		社会福祉専門演習Ⅰ	76
	介護総合演習Ⅱ	17		社会福祉専門演習Ⅱ	75
	介護総合演習Ⅲ	13		社会福祉専門演習Ⅲ	72
	介護総合演習Ⅳ	22		社会福祉専門演習Ⅳ	70
	介護実習Ⅰ	23			
	介護実習Ⅱ	17			
	介護実習Ⅲ	13			
	医療的ケアⅠ	17			
	医療的ケアⅡ	22			

○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
基礎科目	健康栄養学基礎	45	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	40
	健康栄養学応用	45		栄養教育論Ⅱ	41
社会・環境と健康	地域健康論	41		栄養教育論Ⅲ	41
	介護論	41		栄養教育論実習Ⅰ	41
	食と介護	41		栄養教育論実習Ⅱ	41
	保健医療福祉論	41		学校栄養指導論Ⅰ	10
	地域医療論	28		学校栄養指導論Ⅱ	10
	公衆衛生学	41		臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ
	環境衛生学実習	41	臨床栄養学Ⅱ		41
	健康情報論実習	45	臨床栄養学Ⅲ		41
		臨床実践栄養学	41		
		臨床栄養学実習Ⅰ	41		
		臨床栄養学実習Ⅱ	41		
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	生化学Ⅰ	45	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	43
	生化学Ⅱ	45		公衆栄養学Ⅱ	44
	生化学実験	40		地域公衆栄養学実習	41
	人体の構造と機能Ⅰ	45	給食経営管理論	給食経営管理論	40
	人体の構造と機能Ⅱ	45		給食計画論	40
	臨床医科学	41		給食経営管理実習Ⅰ	41
	疾病論Ⅰ	40		給食経営管理実習Ⅱ	41
	疾病論Ⅱ	40	演習合	管理栄養士総合演習Ⅰ	41
	運動生理学	40		管理栄養士総合演習Ⅱ	42
	生体科学実験・実習	40	臨地実習	給食経営管理臨地実習	41
食べ物と健康	食品学	45		臨床栄養学臨地実習Ⅰ	41
	食品学実験Ⅰ	45		臨床栄養学臨地実習Ⅱ	41
	食品学実験Ⅱ	40		地域公衆栄養学臨地実習	41
	食材学	45		地域実践栄養学臨地実習	12
	食品の栄養素と機能	40		その他	企業実習
	食品衛生学	40	研課 究題		卒業研究
	食品衛生学実験	40			
	フードシステム学	8			
	調理学	45			
	調理学実習Ⅰ	45			
	調理学実習Ⅱ	45			
	調理学実習Ⅲ	40			
	調理科学実験	5			
	栄養基礎	基礎栄養学	45		
基礎栄養学実験		40			
栄養学応用	応用栄養学Ⅰ	40			
	応用栄養学Ⅱ	40			
	応用栄養学実習	40			
	ライフステージ栄養学	40			



【 大学院 】(平成30年度)

○看護学研究科看護学専攻<博士前期課程>

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
大学院 共通科目	研究と倫理	3	クリティカルケア看護学領域	クリティカルケア看護論Ⅰ	3	
	教育学特論	未開講		クリティカルケア看護論Ⅱ	3	
	教育心理学特論	1		クリティカルケア看護方法論Ⅰ	3	
	ジェンダー論	未開講		クリティカルケア看護方法論Ⅱ	2	
	臨床倫理	3		クリティカルケア看護方法論Ⅲ	3	
	グローバルヘルス論	5		クリティカルケア看護方法論Ⅳ	2	
	ケア論	1		クリティカルケア診断治療学Ⅰ	未開講	
	看護マネジメント論	3		クリティカルケア診断治療学Ⅱ	5	
	共通科目	看護理論と実践		12	クリティカルケア看護課題研究	2
		看護学基盤論		3	クリティカルケア看護学実践演習Ⅰ	3
		看護研究と実践	12	クリティカルケア看護学実践演習Ⅱ	2	
		看護理論と研究Ⅰ	3	クリティカルケア看護学実践演習Ⅲ	2	
		看護理論と研究Ⅱ	0	クリティカルケア看護学実践演習Ⅳ	3	
		看護倫理	12	クリティカルケア看護学実践演習Ⅴ	2	
		看護サービス管理論	11	小児看護学領域	小児看護論	0
		看護コンサルテーション論	12		小児看護対象論	0
		フィジカルアセスメント特論	9		小児看護方法論Ⅰ	0
		病態生理学	9		小児看護方法論Ⅱ	1
		臨床薬理学	9		小児診断治療学Ⅰ	1
		こころの発達	0		小児診断治療学Ⅱ	未開講
		看護教育論Ⅰ	11		小児看護課題研究	1
		看護教育論Ⅱ	13		小児看護学実践演習Ⅰ	0
		看護教育学専門演習	0		小児看護学実践演習Ⅱ	1
		看護教育学研究方法Ⅰ	0		小児看護学実践演習Ⅲ	1
		看護教育学研究方法Ⅱ	0	小児看護学実践演習Ⅳ	0	
		データ分析方法論	12	小児看護学実践演習Ⅴ	1	
		疫学研究方法論	5	小児看護学研究方法Ⅰ	0	
		保健医療政策と経済Ⅰ	11	小児看護学研究方法Ⅱ	0	
		保健医療政策と経済Ⅱ	14	精神看護学領域	精神看護論	1
		看護学の動向と展望	14		精神看護対象論	1
		最新専門看護実践講座Ⅰ	14		精神看護方法論Ⅰ	1
	最新専門看護実践講座Ⅱ	14	精神看護方法論Ⅱ		1	
	インディペンデントスタディ	3	精神看護展開論Ⅰ		1	
領域 専門科目	がん看護論	2	精神看護展開論Ⅱ		0	
	緩和ケア特論	2	精神看護展開論Ⅲ		0	
	がん看護方法論Ⅰ	2	精神看護展開論Ⅳ		0	
	がん看護方法論Ⅱ	3	精神診断治療学Ⅰ		未開講	
	がん看護方法論Ⅲ	3	精神診断治療学Ⅱ		2	
	がん病態生理学	2	精神看護課題研究	1		
	がん診断治療学	5	精神看護学実践演習Ⅰ	1		
	がん薬理学	未開講	精神看護学実践演習Ⅱ	1		
	がん看護課題研究	4	精神看護学実践演習Ⅲ	1		
	がん看護学実践演習Ⅰ	2	精神看護学実践演習Ⅳ	1		
	がん看護学実践演習Ⅱ	3	精神看護学実践演習Ⅴ	1		
	がん看護学実践演習Ⅲ	3	家族看護学領域	家族看護論	2	
	がん看護学実践演習Ⅳ	4		家族看護対象論	2	
がん看護学実践演習Ⅴ	4	家族看護方法論Ⅰ		12		
領域 専門科目	慢性看護論	0		家族看護方法論Ⅱ	10	
	慢性看護対象論	0		家族看護実践論Ⅰ	0	
	慢性看護方法論Ⅰ	0		家族看護実践論Ⅱ	0	
	慢性看護方法論Ⅱ	0		家族療法	4	
	慢性疾患診断治療学Ⅰ	未開講		家族ケアの開発	3	
	慢性疾患診断治療学Ⅱ	0		家族看護課題研究	3	
	慢性看護課題研究	0		家族看護学実践演習Ⅰ	0	
	慢性看護学実践演習Ⅰ	0	家族看護学実践演習Ⅱ	2		
	慢性看護学実践演習Ⅱ	0	家族看護学実践演習Ⅲ	3		
	慢性看護学実践演習Ⅲ	0	家族看護学実践演習Ⅳ	0		
	慢性看護学実践演習Ⅳ	0	家族看護学実践演習Ⅴ	0		
	慢性看護学実践演習Ⅴ	0	家族看護学研究方法Ⅰ	0		
	成人看護学研究方法Ⅰ	0	家族看護学研究方法Ⅱ	0		
成人看護学研究方法Ⅱ	0					

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
領域専門科目	地域看護学領域	地域看護論	1	看護管理学領域	看護管理論	2
		地域ケアシステム論	0		システム経営管理論	2
		地域看護展開論	1		看護管理展開論	2
		地域看護課題研究	0		看護管理の動向と展望	2
		地域フィールド演習Ⅰ	1		看護管理課題研究	0
		地域フィールド演習Ⅱ	0		看護管理学実践演習Ⅰ	0
		地域看護学研究方法Ⅰ	1		看護管理学実践演習Ⅱ	0
		地域看護学研究方法Ⅱ	0		看護管理学実践演習Ⅲ	0
	在宅看護学領域	在宅看護論	1		看護管理学研究方法Ⅰ	2
		在宅看護方法論Ⅰ	1		看護管理学研究方法Ⅱ	0
		在宅看護方法論Ⅱ	5	臨床看護学領域	精神看護ケア研究	未開講
		在宅看護方法論Ⅲ	0		老人看護ケア研究	2
		在宅ケアシステム論	0		がん看護ケア研究	1
		在宅看護展開論Ⅰ	1		小児看護ケア研究	1
		在宅看護展開論Ⅱ	1		慢性看護ケア研究	1
		在宅療養診断治療学Ⅰ	1		クリティカルケア研究	未開講
		在宅療養診断治療学Ⅱ	未開講		臨床看護管理研究	0
		在宅看護課題研究	0		臨床看護教育研究	1
		在宅看護学実践演習Ⅰ	1		母性・助産看護ケア研究	未開講
		在宅看護学実践演習Ⅱ	0		臨床看護学専門演習	1
	在宅看護学実践演習Ⅲ	0	臨床看護学研究方法Ⅰ		2	
	在宅看護学実践演習Ⅳ	0	臨床看護学研究方法Ⅱ		2	
	在宅看護学実践演習Ⅴ	0	地域保健学領域	地域ケア研究	3	
	老人看護学領域	老人看護論		0	学校保健研究	1
		老人看護対象論		0	家族ケア研究	2
		老人看護方法論		0	在宅ケア研究	3
		老人ケアシステム論		0	保健学研究	4
		老人看護展開論Ⅰ		0	地域保健学専門演習	2
		老人看護展開論Ⅱ		0	地域保健学研究方法Ⅰ	3
		老年病診断治療学Ⅰ		0	地域保健学研究方法Ⅱ	4
		老年病診断治療学Ⅱ	未開講			
		老人看護課題研究	0			
		老人看護学実践演習Ⅰ	0			
		老人看護学実践演習Ⅱ	0			
		老人看護学実践演習Ⅲ	0			
	老人看護学実践演習Ⅳ	0				
老人看護学実践演習Ⅴ	0					

○看護学研究科看護学専攻<博士後期課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専攻共通科目	理論看護学Ⅰ	3	専攻専門科目	精神看護学Ⅰ	1	
	理論看護学Ⅱ	4		精神看護学Ⅱ	0	
	看護学研究方法Ⅰ	4		家族看護学Ⅰ	0	
	看護学研究方法Ⅱ	3		家族看護学Ⅱ	0	
	看護倫理学	3		地域看護学Ⅰ	1	
	イノベーション看護学	3		地域看護学Ⅱ	0	
	国際看護学	3		在宅看護学Ⅰ	0	
	医学研究方法論	0		在宅看護学Ⅱ	0	
	インディペンデントスタディ	0		学校保健学Ⅰ	0	
専攻専門科目	小児看護学Ⅰ	1		学校保健学Ⅱ	0	
	小児看護学Ⅱ	0		看護病態生理学Ⅰ	2	
	成人看護学Ⅰ	0		看護病態生理学Ⅱ	2	
	成人看護学Ⅱ	0		看護経営管理学Ⅰ	0	
	老人看護学Ⅰ	0		看護経営管理学Ⅱ	0	
	老人看護学Ⅱ	0		研究 科目 指導	看護学特別研究Ⅰ	4
	がん看護学Ⅰ	2			看護学特別研究Ⅱ	5
	がん看護学Ⅱ	0			看護学特別研究Ⅲ	1

○看護学研究科共同災害看護学専攻<博士課程>

( )内は本学学生数

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護学の学問基盤に 関する科目群	看護研究方法	8(2)	災害 看護 学 演 習	災害看護活動論Ⅰ	8(2)	
	理論看護学Ⅰ	8(2)		災害看護活動論Ⅱ	8(2)	
	理論看護学Ⅱ	8(1)		災害看護活動論Ⅲ	7(1)	
	看護倫理	3(0)		災害看護学特論	8(1)	
	看護情報統計学	1(0)		災害看護グローバルコーディネーション論	8(1)	
	保健学的・疫学的研究法	7(1)		災害国際活動論	3(0)	
	看護研究方法論Ⅰ(国際比較研究)	4(2)		災害看護管理・指揮論	5(1)	
	看護研究方法論Ⅱ(エスノグラフィー)	8(1)		災害看護倫理	8(1)	
	看護研究法論Ⅲ (ケーススタディ・アクションリサーチ)	3(1)		災害看護理論構築	8(1)	
	看護研究方法論Ⅳ (グランデッドセオリー)	3(1)		災害看護活動論演習Ⅰ	7(1)	
	看護研究方法論Ⅴ(現象学的研究方法)	5(1)		災害看護活動論演習Ⅱ	7(1)	
	看護研究方法論Ⅵ (介入研究・尺度開発含)	3(0)		災害時専門職連携演習(災害IP演習)	3(0)	
	災害 必 要 な グ ロ ー 学 際 的 バ ナ ル 科 目 群 に	危機管理論		5(1)	災害看護グローバルリーダー演習	3(1)
		環境防災学		4(0)	インディペンデントスタディ(演習)A	1(1)
グローバルヘルスと政策		5(1)	インディペンデントスタディ(演習)B	0		
専門職連携実践論		5(2)	インディペンデントスタディ(演習)C	2(0)		
災害医療学		7(2)	インディペンデントスタディ(演習)D	2(0)		
災害情報学		0	インディペンデントスタディ(演習)E	2(0)		
災害心理学		4(1)	災害 看護 学 実 習	災害看護学実習Ⅰ	11(3)	
災害と文化		4(3)		災害看護学実習Ⅱ	13(3)	
災害社会学		0		インディペンデントスタディ(実習)A	3(3)	
災害福祉学		7(2)		インディペンデントスタディ(実習)B	2(0)	
Professional writing		5(3)		インディペンデントスタディ(実習)C	2(0)	
Proposal writing (Research proposal writing skill)		9(2)	インディペンデントスタディ(実習)D	3(0)		
Program writing (Program Proposal writing skill)		0	インディペンデントスタディ(実習)E	2(0)		
		究に災害 支関する看護 群援科目研 学	実践課題レポート	11(3)		
			災害看護研究デベロップメント	8(1)		
			博士論文	9(2)		

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士前期課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
共通科目	大学院共通科目	研究と倫理	5	社会福祉学領域科目	介護福祉論 I	2	
		教育学特論	2		介護福祉論	2	
		教育心理学特論	2		介護福祉論 II	未開講	
		ジェンダー論	未開講		高齢者福祉論	14	
		臨床倫理	0		障害者福祉論	未開講	
		グローバルヘルス論	0		精神保健福祉論	7	
		ケア論	0		精神科ソーシャルワーク論	未開講	
		看護マネジメント論	0		児童・家庭福祉論 I	6	
	人間生活学研究科	研究方法論 I	7		児童福祉演習	3	
		研究方法論 II	6		児童・家庭福祉論 II	4	
		研究方法論 III	0		人間総合文化	地域文化論 I	未開講
		データ解析論	2			地域文化論 II	未開講
		環境解析論	未開講			地域文化論 III	未開講
		地域スポーツ論	未開講			地域文化論 IV	1
健康リハビリテーション論	4	地域文化論 V	未開講				
栄養・生活学領域科目	食物科学	食品生化学特論	1	文化学領域科目	日本文化	日本文化論 I	未開講
		食品科学論 I	2			日本文化論 II	未開講
		食品製造学特論	未開講			日本文化論 III	未開講
		食物科学論	7			日本文化論 IV	1
		食物科学実践演習	未開講			中国文化論	1
	人間栄養学	栄養学特論	未開講		英語文化	英語文化論	0
		臨床栄養学特論	0			英語文化論 I	1
		人間栄養論 II	2			英語言語文化論特論 I	未開講
		健康動態論	未開講			英語言語文化論特論 II	0
		栄養疫学論	0			英語文化論 III	1
	栄養・生活	栄養・生活特論 I	0		国際日本学	0	
		栄養・生活特論 II	1		導研究指	栄養・生活学課題研究演習	3
		栄養・生活統計論	未開講			社会福祉学課題研究演習	8
		環境生態論	0			文化学課題研究演習	0
社会福祉学領域科目	福祉専門基礎	社会福祉原論	4	専門科目	文化学領域	地域文化学 I	0
		社会福祉原論 I	3			地域文化学 II	0
		福祉リハビリテーション論	未開講			言語文化学 I	0
		ソーシャルワーク論	未開講			言語文化学 II	0
		社会保障論	9		研究指導科目	栄養・生活学特別研究 I	0
		福祉行財政論	未開講			栄養・生活学特別研究 II	0
	地域・国際福祉	地域福祉論 I	5			栄養・生活学特別研究 III	0
		地域福祉論	5			社会福祉学特別研究 I	0
		地域福祉論 II	未開講			社会福祉学特別研究 II	1
		国際福祉論 I	6			社会福祉学特別研究 III	0
		国際福祉論	2			文化学特別研究 I	0
		国際福祉論 II	未開講			文化学特別研究 II	0
						文化学特別研究 III	0

○人間生活学研究科人間生活学専攻<博士後期課程>

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
科共通	研究デザイン	0	専門科目	文化学領域	地域文化学 I	0
	研究倫理	0			地域文化学 II	0
専門科目	地域・生活学領域	地球環境解析学	0	研究指導科目	言語文化学 I	0
		環境生態学	0		言語文化学 II	0
		居住環境学	0		栄養・生活学特別研究 I	0
		人間栄養学	0		栄養・生活学特別研究 II	0
		食品機能学	0		栄養・生活学特別研究 III	0
		健康動態学	0		社会福祉学特別研究 I	0
		介護福祉学	0		社会福祉学特別研究 II	1
	社会福祉学領域	障害者福祉学	0		社会福祉学特別研究 III	0
		児童・家族福祉学	0		文化学特別研究 I	0
		地域福祉学	0		文化学特別研究 II	0
		国際福祉政策学	0		文化学特別研究 III	0
		社会福祉計画論	0			

※「未開講」・・・隔年開講などにより年度当初から未開講科目であったもの

※「0」・・・年度当初開講予定科目で、院生がいないなどの理由で開講されなかったもの

### 3 教員免許及び国家資格取得の状況

#### (1) 教員免許申請状況(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
文化学部	文化学科	中一種 高一種	国語	12
		高一種	国語	0
		中一種 高一種	英語	11
		高一種	英語	0
看護学部	看護学科	養護一種	—	11
健康栄養学部	健康栄養学科	中一種 高一種	家庭	0
		高一種	家庭	0
		栄養一種	—	6
合 計				40

#### (2) 国家試験合格状況

(単位:人)

国家資格	受 験 日	区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率
保 健 師	平成31年2月15日	新 卒	73	62	84.9%
		既 卒	4	3	75.0%
看 護 師	平成31年2月17日	新 卒	82	82	100.0%
		既 卒	0	0	
社会福祉士	平成31年2月3日	新 卒	64	53	82.8%
		既 卒	32	6	18.8%
精神保健福祉士	平成31年2月3日 平成31年2月4日	新 卒	26	25	96.2%
		既 卒	1	0	0.0%
管理栄養士	平成31年3月3日	新 卒	42	41	97.6%
		既 卒	3	1	33.3%
助 産 師	平成30年2月14日	新 卒	8	8	100.0%
		既 卒	0	0	

#### 4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

##### (1) 学位授与状況

###### ○博士

(単位:人)

研究科名	博士	
	平成30年度	累計
看護学研究科(博士後期課程)	1	27
看護学研究科(博士課程)	1	1
人間生活学研究科(博士後期課程)	0	7
健康生活科学研究科健康科学専攻(博士後期課程)	-	50
合計	2	85

###### ○修士

(単位:人)

研究科名	修士	
	平成30年度	累計
看護学研究科(博士前期課程)	16	262
人間生活学研究科(博士前期課程)	13	165
合計	29	427

##### 【学位授与者一覧(平成30年度)】

###### ○博士

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成31年3月19日	博士(看護学)	武島 弘子	高齢患者における皮膚生理学的指標と褥瘡発生との関連
平成31年3月19日	博士(共同災害看護学)	西川 愛海	南海トラフ地震が予測されている地域住民の「減災コミットメント」が減災行動に及ぼす影響

###### ○修士

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成30年9月25日	修士(学術)	川北 ルナ	A Study of English Translations of The Tale of Genji: With Particular Reference to Descriptions of State of Mind
平成30年9月25日	修士(学術)	依光 章代	ジョン・ダン『唄とソネット』論—愛の成就と相剋する心
平成31年3月19日	修士(看護学)	浅野 真由	上部消化管がん患者の術後補助療法についての意味づけ
平成31年3月19日	修士(看護学)	石川 祐樹	ICUにおける非侵襲的陽圧換気装着患者の調整行動
平成31年3月19日	修士(看護学)	上村 奈緒子	医療的ケア児を迎える家族の在宅への移行の見極めに至る看護師の臨床判断

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成31年3月19日	修士(看護学)	小松 美帆	頭頸部がんの手術を受け機能障害を抱えた高齢者が日常生活に 適応していく力
平成31年3月19日	修士(看護学)	坂本 優	呼吸管理を必要とする重症心身障害児の母親が取り組む症状マ ネジメント
平成31年3月19日	修士(看護学)	島田 美華	造血器腫瘍患者のエンパワーメントを支える退院支援
平成31年3月19日	修士(看護学)	竹中 英利子	慢性腎臓病患者の在宅療養生活を支える外来看護
平成31年3月19日	修士(看護学)	徳岡 麻由	幼児期の子どもを養育する夫婦のcoparenting
平成31年3月19日	修士(看護学)	戸田 かおり	看護師のキャリア発達に対する看護管理者の支援-プロフェッショ ンフードに焦点を当てて-
平成31年3月19日	修士(看護学)	中野 靖子	発達障害をもつ子供を支える学校・医療・専門機関等との連携に おける養護教諭のわざ
平成31年3月19日	修士(看護学)	中野 知美	退院支援における高齢者の「望む生活」をつくり出す看護介入
平成31年3月19日	修士(看護学)	仁科 有紀子	終末期がん患者の親をもつ壮年期の子どもが家族の中で果たす 役割
平成31年3月19日	修士(看護学)	野田 妙子	新人看護師の成長を促す実地指導者の効果的な支援
平成31年3月19日	修士(看護学)	濱田 衿菜	地域で生活する精神疾患をもつ人の病いの認識
平成31年3月19日	修士(看護学)	藤田 歩	喉頭全摘術を受けたがん患者のセルフマネジメントを促進する看 護支援
平成31年3月19日	修士(看護学)	宮田 洋	心臓手術を受けた患者の情報探索行動
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	垣内 佐智子	社会復帰調整官の専門性に関する研究-精神保健福祉士資格を 有する社会復帰調整官の視座からの考察-
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	金久 雅史	地域ケア個別会議におけるリハビリテーション専門職の役割と課題 -会議構成員への聞き取り調査を用いた分析-
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	公文 千尋	ひきこもり当事者と親の想いに関する一考察
平成31年3月19日	修士 (生活科学)	近藤 友香	発達性協調運動障害児に関する運動機能の特徴
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	坂本 寛子	福祉・介護職員の精神障害者への困難と対応の実態
平成31年3月19日	修士 (生活科学)	十萬 敬子	抗がん剤治療患者の「がんに伴う食変化チェックシート」の有用性 の検討
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	中島 美宝	民生委員・児童委員活動への行政の個人情報提供に関する一考 察-日常時の見守り活動に焦点をあてて-
平成31年3月19日	修士 (生活科学)	西尾 由香	精神科に入院中の高齢者における低体重と相関する要因

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	藤井 しのぶ	発達障害児の復学支援に関するPsychiatric Social Worker (PSW)と学校との連携に関する研究～児童精神科病棟退院時に着目して～
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	松尾 美絵	精神障害者家族の願いとその支援に関する一考察－親なき後を見据えて－
平成31年3月19日	修士 (社会福祉学)	元親 裕志	在宅移行支援システムにおける介護支援専門員らの〈心理的障壁〉についての一考察－A市とB市の取組から－



(2) 大学賞・学長賞授与状況

【大学賞】

学部・研究科	学 科 ・ 専 攻	学年	受賞者数	功 績
看護学部	看護学科	4	1	入学時より一貫して高い目標を持ち、主体的に行動する力を発揮しながら学業に真摯に取り組んだ。物事を成し遂げる強い意志と責任感を持ち、看護実践、看護研究に取り組み、特に優秀な成績を修めた。
看護学研究科	看護学専攻 博士後期課程	5	1	研究に真摯に取り組み、アドバンスケアプランニングの看護学研究の深化・発展に寄与した。

【学長賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
文化学部	文化学科	4	2	第70回四国地区大学総合体育大会においてフットサルの部で優勝し、他のサークル活動の模範となる大変優秀な成績をおさめ、高知県立大学の存在を大きくアピールした。
		2	1	
看護学部	看護学科	4	2	
		3	5	
		2	1	
		1	1	
健康栄養学部	健康栄養学科	3	1	
		2	1	
		1	1	
文化学部	文化学科	4	1	
文化学部	文化学科	4	1	「県民大学」学生プロジェクト・立志社中の学生団体の1つとして活動してきたnews paper'sの代表として、「新聞ぼっぐ」の普及と、それを通じた地域コミュニティの活性化と拡大に貢献し、本学の名誉を大きく高める活動を行った。
文化学部	文化学科	4	1	地域の課題解決に取り組む課外活動と社会活動に積極的に参画し、地域社会の活性化に寄与した。
		3	2	
文化学部	文化学科	4	1	大原富枝文学館主催の第27回大原富枝賞「一般」の部に応募し、「随筆」(作品名『金木屋の少女』)が優秀賞、「小説」(作品名『未明』)が「佳作」に入賞。受賞した2点の作品は同文学館で『ふるさとの文学27』として販売されることとなっており、本山町からも表彰される。 本学部の理念である「文化の批判的継承を通して豊かな人間性と主体的に行動し得る能力を培い、地域文化の創造と向上に資する」といった姿は、地域および本学に多大な貢献をするものである。
看護学部	看護学科	4	5	『いけいけサロン活動』をとおして、看護学を学ぶ学生と地域住民による地域活動において、地域の困りごとの解決に向けて多様な手段で、継続的・積極的に取り組み、また、メンバーそれぞれの個性を活かし、皆で活動を展開するチームづくりに貢献した。
看護学部	看護学科	4	4	『学生こども保健室 ゆいの活動』をとおして、地域の多様な専門団体、地域住民から学び・協働しながら、こどもが暮らしやすい環境づくりに積極的に取り組み、また、互いに学びながら活動するという多職種協働チームの基盤づくりに貢献した。

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
文化学部	文化学科	4	2	「イケあい第5期幹部メンバー」 これまで先輩たちが確立してきた地域住民との信頼関係や県外被災地とのつながりを継承し、彼らの立志社中活動をさらに発展させてきた。
看護学部	看護学科	4	6	その中でも学生によるボランティア活動を地域に普及させると共に地域住民と大学生の交流を通じた防災活動を積極的に推進しつつ、さらに、組織の維持発展に努め、後輩学生の模範となった。
看護学部	看護学科	4	4	看護学の専門知識を分かりやすく県民に伝え、その健康の保持増進に寄与する取り組みを積極的に実施し、また、組織の維持発展に努め、後輩学生の模範となった。
社会福祉学部	社会福祉学科	4	1	学生ボランティア団体「かんきもん」の代表者として、約70名の学生集団をリードしてきた。その精力的な「地域支援」活動と、高齢者・障害者・児童・女性に対する「個別支援」活動を推進しつつ、次世代の学生に継承する貴重な取り組みを通じたリーダーシップは高く評価される。
社会福祉学部	社会福祉学科	4	3	平成23年に本学の学生同志により創設された「活輝創生実行委員会」(かつきそうせいじつこういいんかい)の活動を継続し発展させ、地域の皆様の信頼を得、目に見える成果をあげた。これは、本学の課外活動の振興に大きく貢献し、本学の名誉を著しく高めた。
健康栄養学部	健康栄養学科	4	2	高知県赤十字血液センターと連携して、高知県学生献血クロス倶楽部および中国四国学生献血推進協議会代表委員会の幹部として献血の普及、啓発活動に貢献した。
健康栄養学部	健康栄養学科	4	20	第3期COME☆RISHメンバーとして、企業との弁当共同開発、小学生との料理や米を通じた交流等、PR活動等を行った。 なお今年度は、今までの活動が認められ農林水産省から食育活動表彰として「農林水産大臣賞」として表彰されるなど学外からの評価も高く、また、名古屋市立大学と本学の地域活動の協定式でもシンポジストとして発表するなど、本学に大きく寄与した。
健康栄養学部	健康栄養学科	4	4	公益社団法人日本糖尿病協会が主催する小児糖尿病サマーキャンプに参画し、企画・運営のサポートを積極的に行った。また、中国四国小児・思春期糖尿病治療座談会において発表するなど、主体的な活動を行い、小児糖尿病サマーキャンプの運営に貢献した。

(3)サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
北京聯合大学 旅游学院	孫 星晨 陳 一楊	2018年4月1日～2019年3月31日 協定校間の交換留学を修了	高知県立大学 (国際交流センター)
文藻外語大学	林 立偉 趙 君慈	2018年4月1日～2019年3月31日 協定校間の交換留学を修了	高知県立大学 (国際交流センター)
慶南科学技術大學校	河 垠朱	2018年10月1日～2019年9月30日 協定校間の交換留学を修了	高知県立大学 (国際交流センター)
ヴェネチア カ・フォスカリ大学	Lorenzo Moretti Giacomo Patterlini Soemi Piccinini Laura Piu Gianmarco Potami Jacopo Ravarro Chiara Scardellato Fabio Zaramella Federico Zilio	2018年4月2日～2018年6月15日 「国際日本学プログラム」を修了	高知県立大学 (国際交流センター)
マレーシア サバ大学	Cheong Man Wei Jong Phei Xia Chai Ming Jye Liew Yew Hann Tai Mei Qi	2018年7月2日～7月27日 高知県立大学健康栄養学部での 受入れプログラムを修了	高知県立大学 (健康栄養学部)
慶南科学技術大學校	Yang Jin Seok Park Min Gyu Kang Min Kyeong Song Junmin Yoo Sang Min An Seong Ha Bang Daeyeop Jang YeonJu Baek Gyeong Won Hwang Hyeon Tae	2018年7月16日～8月8日 「夏季日本語集中プログラム」を修了	高知県立大学 (国際交流センター)
慶南科学技術大學校	Cho Hyeon Jeong Oh Jung Eun Shin Yeong Ho Hong Hyo Rim	2019年1月25日～2月2日 「日本語・日本文化短期プログラム」を修了	高知県立大学 (国際交流センター)

5 SD・FD活動実施状況(平成30年度)

(1)全学SD・FD

区分	内容	講師・担当者	年月日
S D	教職員のための危機管理	愛媛大学SD統括コーディネーター兼能力開発室長 吉田 一恵 氏	H30.5.16
F D	Moodleの活用法	文化学部 宇都宮 千穂 准教授	H30.9.10
	授業改善PDCA のためのシラバスの書き方	高知大学 大学教育創造センター 立川 明 准教授	H30.9.21

(2)部局別SD・FD

部 署	内 容	講師・担当者	年月日
文 化 学 部	公的研究費の不正防止計画に基づくコンプライアンス教育	教育研究戦略課 公文 康敬 主査	H30.5.28
	基礎演習に関する情報の共有と意見交換、及び学習環境の担保について	基礎演習担当教員(複数名)	H30.7.23
	教育現場におけるハラスメント防止	文化学部/人権委員会 飯高 伸五 准教授	H31.2.19
看 護 学 部	看護学士課程教育の質を高めるカリキュラム開発に関する研修会	JANPU研修会WEB視聴	H30.4.16
	原点から考える これからの看護教育 ーナイチンゲール思想を通して	徳島文理大学大学院看護学研究科 金井 一薫 教授	H30.6.30
	サミュエルメリット大学短期研修の学び	看護学部 川上 理子 准教授	H30.7.12
	教員が学生に対して行う倫理的配慮	濱川 博子 臨床心理士	H30.12.2
	臨地実習における学生の主体的な学びを言語化するレポート 作成の指導	看護学部 中野 綾美 教授、瓜生 浩子 教授	H30.12.13
	看護を語る会(相互研修型)		H31.3.15 H31.3.18
社 会 福 祉 部	社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラム見直しの動向と 予想される方向性	社会福祉学部 西内 章 教授、加藤 由衣 助教	H30.10.22
	LGBTへの理解を深め、「ありのままに生きる」ということについて考える	土肥 いつき 氏	H30.12.6
養 健 学 康 栄 部	西日本豪雨での栄養支援活動の報告	健康栄養学部 島田 郁子 講師、廣内 智子 講師	H30.12.10
看 護 学 研 究 科	健康分野・医・看護分野研究におけるエスノグラフィーの課題 と可能性	お茶の水大学 波平 恵美子 名誉教授	H30.5.18
	研究における質的研究と量的研究の接点について	天使大学看護栄養学部 高木 廣文 教授	H31.1.22
	グローバル社会における持続可能な開発目標(SDGs)と看護 の教育・研究	看護学研究科 神原 咲子 教授	H31.3.13

**(2) 部局別SD・FD**

部 署	内 容	講師・担当者	年月日
地域 研究 センター	教職課程の改革動向と本学の対応について	地域教育研究センター 鈴木 康郎 准教授	H31.2.27
総合 情報 センター	図書館サービス基礎研修	(参加者)職員2名	H30.4.26
	第50回公立大学協会図書館協議会総会	(参加者)職員1名	H30.6.15-16
	第7回大学図書館学生協働交流シンポジウム	(参加者)学生1名、職員1名	H30.9.6-7
	公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会 平成30年度職員研修会	(参加者)職員2名	H30.9.13-14
	第59回中国四国地区大学図書館研究集会	(参加者)職員2名	H30.10.18-19
	機関リポジトリ新任担当者研修(3回目)	(参加者)職員1名	H30.10.25-26
	レファレンス・サービス研修ー経済社会情報を中心にー	(参加者)職員1名	H30.10.25-26

### (3)国内・国外研修 研修員派遣

所属	職位	氏名	研修テーマ	研修期間	主たる研修場所
看護学部	講師	有田 直子	高度な実践能力を育成する教育力向上のための臨床研修	H31.2.12-3.29	高知県立療育福祉センター